

福井大学ESCO事業にて 平成29年度省エネ大賞受賞

平成30年2月14日

メニュー

- 1 はじめに
- 2 省エネ大賞評価ポイント
- 3 省エネ大賞授賞式
- 4 福井大学 ESCO 事業の紹介

"人と地球にやさしい、環境
制御・エネルギーの東テク"
を念頭に真摯に取り組む"

"受賞者としていよいよ省
エネ大賞授賞式に登壇"

はじめに

国立大学法人福井大学「以下 福井大学」にて当社が三菱 UFJリース株式会社、オリックス・ファシリティーズ株式会社と共に取り組んでいる管理一体型 ESCO 事業において、平成29年度省エネ大賞(省エネ事例部門)省エネルギーセンター会長賞を受賞しましたので、お知らせ致します。

省エネ大賞は経済産業省後援にて一般社団法人省エネルギーセンターが主催する、わが国の産業、業務、運輸各部門における優れた省エネ取り組みや、先進的で高効率な省エネ製品などを表彰する制度です。

省エネ大賞評価ポイント

「管理一体型 ESCO 事業による、大学における持続的省エネ推進」をテーマに教員、職員、事業者が三位一体で取り組む「管理一体型 ESCO 事業」により、複数のキャンパスにまたがり、包括的な省エネ活動の推進、施設管理の品質向上を目指して持続的な省エネ活動を実践した事が評価され受賞となりました。弊社は、ESCO 事業において改修工事設計施工、事業開始後の計測検証と事業運営推進管理を共同実施しており、弊社が掲げる「人と地球にやさしい、環境制御・エネルギーの東テク」を念頭に本事業に真摯に取り組んできたことが報われた思いがします。



省エネ大賞授賞式

2月14日に東京ビックサイトで「ENEX2018 第42回地球環境とエネルギーの調和展」にて、表彰式および受賞事例発表大会が行われました。



福井大学 ESCO 事業の紹介

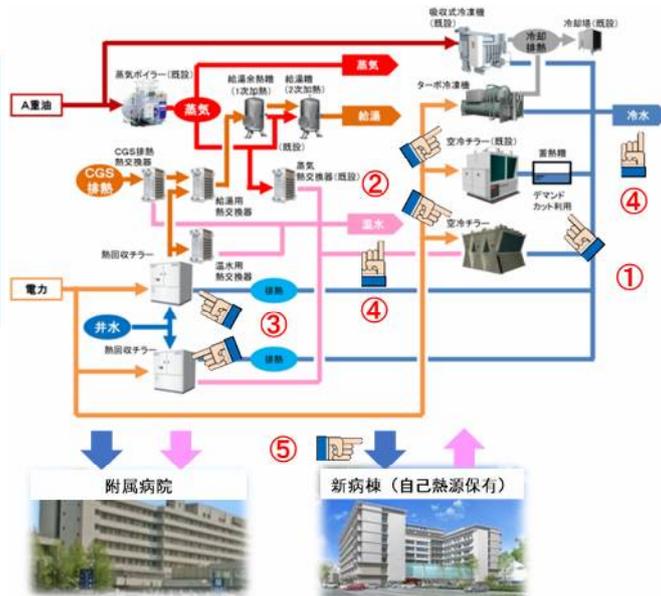
"日本初の全キャンパス
を対象にした管理一体型
ESCO 事業への取組"

福井大学は医学部、附属病院を有し大学全体の約 75%のエネルギー消費を占める松岡キャンパス、及び教育学部、工学部、国際地域学部を有し大学全体の約 24%のエネルギー消費を占める文京キャンパス、その他八ツ島、二の宮、敦賀の 5 キャンパスを有しています。本管理一体型 ESCO 事業は日本で初めての全キャンパスを対象とした取組となります。



省エネ取組は、松岡キャンパスでの中央熱源システムの見直しを中心に多岐に渡り、管理一体型 ESCO 事業での特徴となる既存設備の運用改善においても積極的に取組み大きなエネルギー削減を達成しております。

- 【ポイント】**
- 蓄熱槽の運用最適化と配管クローズ化による放熱ロス低減と搬送動力の削減
 - 高効率機器の導入
 - 熱回収チラーによる冷水/温水/給湯同時供給と、未利用地熱エネルギーの活用
 - 冷水/温水二次ポンプのINV化
 - 新病棟熱源との熱融通にて面的利用



福井大学では ESCO 事業を通し削減した光熱水費を大学内部で予算化し、設備の保守修繕や省エネ活動へ再投資したり、省エネ活動に協力した教職員や学生にインセンティブを与えることで省エネ意識の醸成を図る等の、先進で独創的な新たな制度を設け持続的な省エネ活動の推進を図っています。

問合せ先：本店エネルギー統括部 権田 岡野